

【ポスター発表】

社会福祉に視点を置いた観光に関する研究

○ 千葉商科大学 勅使河原 隆行 (会員番号 5794)

キーワード3つ：高齢者、観光、街づくり

1. 研究目的

日本の2013年の平均寿命は、男性が80.21歳、女性が86.61歳であり、他国と比較すると、男性が前年の5位から4位に上昇し、女性は2年連続で世界1位であった。また、日本人男性の平均寿命が初めて80歳を超えるなど、他国と比較しても長寿国である。

また、2013年9月の65歳以上で要介護・要支援認定者は560万人⁽¹⁾で、65歳以上の人口である3,186万人⁽²⁾に占める割合は17.6%である。この数字は年々増加傾向にあるため、様々な対策が必要になっていることは言うまでもない。しかし一方で逆の見方をすると、介護の必要がない人の数は2,626万人で、65歳以上の人口に占める割合は82.4%である。すなわち元気な高齢者は8割を超えていることが分かる。行政も健康維持の施策を講じ、これらの人たちが今まで通りに健康を維持し、元気な生活を送れるようにすることによって、要介護・要支援認定者数の減少を目指している。そのためには、高齢者を対象にした生きがいづくりや、観光、街づくりなど、様々な事に取り組む必要がある。そこで本研究では社会福祉に視点を置いた観光に着目し、高齢者にとって観光しやすい街づくりに関する要因を探ることを目的とする。これは、日本人にとって、観光は幼少の頃から遠足や修学旅行等を通じて定着している現状があるためである。

2. 研究の視点および方法

これまでの高齢者の観光や旅行に関する研究では、社会福祉サービス利用者の旅行に関する満足度調査や、ガイドヘルパーの支援技術などに関する研究であった。もしくは、社会福祉の視点からではなく、経済学やビジネスとしての視点から捉えた観光や旅行に関する研究などであった。しかし本研究では、社会福祉の視点から捉えた観光に関する研究であり、さらには、観光施設側と旅行者側の双方に対して調査を行っているところに独自性がある。旅行者が観光しやすい街づくりを実現するためには、双方のニーズを把握する必要がある。

そこで本研究では、先行研究を踏まえた上で実証的研究を行う。まずは、観光施設に対して、観光や街づくりに関する調査を行うことにする。その後、実際に観光施設を訪れている高齢者に対して調査を行い、両者の比較検討を行うことにする。

なお具体的な手順は、①先行研究等を参考にして調査票を作成する。②A県B市（観光

地)の観光施設(博物館や美術館など)、商店、宿泊施設等に対して調査を実施する。③A県B市(観光地)の観光施設を訪れている高齢者に対して調査を実施する。④調査結果を集計および分析を行う。⑤研究結果から考察を行う。という5つの手順により行う。なお、実証的研究の集計および分析には、統計ソフトSPSSを使用し、単純集計や主成分分析等の統計処理を行った。

3. 倫理的配慮

本調査における倫理的配慮として、調査対象者に対しては、回答した内容はすべて数値化を行い、個人が特定されない旨を調査票に明記した。その上で、回答が得られたことによって、同意したと理解する旨を明記した。

4. 研究結果

観光施設および観光施設を訪れている高齢者に対する調査結果の集計にあたっては、「非常に低い」を1点、「低い」を2点、「普通」を3点、「高い」を4点、「非常に高い」を5点と点数化し集計を行った。これらの調査項目の平均値が高いほど、各質問項目における要求度が高い項目であるということになる。観光施設(博物館や美術館など)、商店、宿泊施設等に行った調査では、上位には、個人情報保護やコミュニケーションに関する項目が、中位には、旅行者ニーズの把握や旅行者の理解に関する項目が、下位には、福祉用具や福祉住環境に関する項目で占められていた。一方、観光施設を訪れている高齢者に行った調査では、上位には、福祉用具や福祉住環境に関する項目が、中位には、旅行者のニーズの把握やコミュニケーションに関する項目が、下位には、法制度や権利擁護に関する項目で占められていた。また、これらの結果をもとに主成分分析を行って、項目が適切に選ばれたかどうかの妥当性の確認も行った。このように、観光施設および観光施設を訪れている高齢者の両者を比較することでそれぞれのニーズを把握することが可能であり、その結果から高齢者が観光をしやすい街づくりについて考察をすることが出来る。

5. 考察

観光施設および観光施設を訪れている高齢者を対象として実証研究を行ったことで、両者の比較を通して、お互いの要求度が明らかになった。今後は、本研究から得られた結果から、高齢者が観光をしやすい街づくりの方法について検討を行い、さらなる研究を進めることが今後の課題である。

【注】

- (1) 厚生労働省発表、介護保険事業状況報告(暫定)平成25年9月分より。
- (2) 総務省発表、平成25年9月15日現在推計値より。